

一 事業主側

工場主ニ於テハ争議團體ニ於テ解雇手當ノ交渉ニ至ルマテ面會セサル意向ニテ依然トシテ強硬ナルカ鈴木猶吉ノ分在ハ益々争議團體ノ悪化スルノ情勢ニアルニ従来ノ行態上今令キトテ工場ノ仮管理ニ當リシメツ、アリ

二 争議團體側

争議發生後己ニ自命ニ互リ加入者中生活ニ困窮シ之ヲ解決シ切望スルモノアルニ指導者タル岡本幹雄ハ争議團體ノ崩壊ニ影響有シ及ホスヲ以テ極力抗争スヘク計画セルニシテ、ハ統制紊ルニ至リ本月九日午時ニ於テ本争議繼續會ハ分シ各段ヲ投票ニ依リテ左翼派ノ意ノ多数ニテ工場解散及対争議繼續スルコトトナリ他方雇員自由労働者組合ニ感援ヲ求メセネスト及

出資者ノ訪川等ヲ謀リシルニ警戒嚴重ナル為メ工場地帯ニテ敢行スルコト能ハサリシカ今月後九時頃深川巫西平井断九五以表社員伊藤主税方ニ七八名、者々煉瓦ヲ投付テ板塀ヲ破壊逃走セリ

翌十日前零時三十分頃井下馬込断小宿

伊藤 麻 玄十郎 (出資者) 方ニ至リタル

住 居 深川 巫西平井断ニニ島津方

岩 井 一 郎 島三十二年

井下砂断太郎兵衛一五八 秋本方

青 藤 勇 島三十二年

右両名ハ右何處方ニ板石シ碇子窓ヲ破壊シタルニヨリ即時所轄火森署ニ檢挙シ取調中ナリ

上記何處方ニ板石セル被疑者トシテ翌十日所轄洲崎署ニ